

横浜密封材料(杭州)有限公司・横浜胶管配件(杭州)有限公司 CSRレポート

事業内容: YHHC:自動車用シーリング材、YHCC:建築機械用ホース
 敷地面積: 10,002m² (YHHC・YHCC第一工場) 3,244m² (YHCC第二工場リース)
 従業員数: YHHC:26人(2012年12月末現在)
 YHCC:92人(2012年12月末現在)
 所在地: YHHC・YHCC第一工場:中国杭州経済開発区18号大街12号 〒310018

相談・苦情などの受付窓口: 管理部 TEL:0571-86725880 FAX:0571-86725793
 メールアドレス:yinli@yhhc.com.cn



社長ご挨拶



齋藤 知二

YHHC、YHCCは、2004年の設立以来、中国国内での生産・販売は、順調に推移して来ましたが、2012年度は、中国国内の景気を反映して、建設機械、自動車共に販売が低下した結果、YHCCの高圧ホースの売り上げもハマタイトの売り上げも前年実績を割込む結果となりました。

2012年度の環境面での活動としましては、5月に地域社会への貢献を目的に「浙江省上虞」で外部公益緑化組織と一緒に植樹を行い

ました。また11月には「第三期杭州の杜活動」として隣接する杭州ヨコハマタイヤ有限公司と合同で、植樹活動を展開致しました。従業員はもとより地域行政の方々、地域企業の方々、など多数参加していただき大成功を収めました。

また、従業員一人一人の環境に対する意識の高揚のために、毎月の環境会議では、徹底した省エネ、産廃削減活動のフォローや、真のゼロエミの追求を行っております。

このように、当社では、横浜ゴムが制定した「グランドデザイン100:トップレベルの環境貢献企業を目指す」の環境方針の下、ここ中国でも地道に活動を行っております。

安全健康な職場環境

労働安全衛生

毎年1回、職業病評価および職業病健康診断を実施しています。

従業員の教育・訓練

2012年11月12日、YHHCとYHCC合同で消防訓練と化学品の漏れの応急処置訓練を行いました。



災害時の対応

災害時には、《火災応急対応制度》《化学品漏洩緊急対応制度》に基づいて対応します。

環境経営の推進

環境マネジメント

毎月YHHC&YHCC合同環境会議の開催と3S・安全パトロールを実施することによって、工場の安全管理改善と環境管理レベルの向上につながりました。

環境データ

横浜密封材料(杭州)有限公司(YHHC)

項目	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	
廃棄物発生量(t)	32	40	56	49	35	
埋立率(%)	—	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算:k)	電力	47.3	55.1	57.8	57.4	46.1
	燃料	7.4	0.2	1.7	6.0	6.0
	合計	54.7	55.3	59.5	63.4	52.1
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.12	0.12	0.13	0.14	0.12	
水使用量(千m ³)	1.4	1.1	1.5	1.9	1.6	

※年度：1月～12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

横浜接管配件(杭州)有限公司(YHCC)

項目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	
廃棄物発生量(t)	30	67	36	7	
埋立率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー使用量 (原油換算:k)	電力	43	81	92	81
	燃料	4	4	7	8
	合計	47	86	99	89
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.107	0.193	0.22	0.20	
水使用量(千m ³)	1.0	1.7	2.0	1.5	

※年度：1月～12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用した。

化学物質の管理状況

- ①危険品倉庫に置く溶剤は、規定量以下の保管としています。
- ②毎回の使用量を定量化、登録手続きにより管理しています。
- ③有機溶剤のMSDSを従業員に教育しています。
- ④年1回公安局に対して、年間使用量を申告登記しています。
- ⑤廃棄有機溶剤は、有資格業者に委託処理をしています。

騒音、振動、臭気について

- (1) 機械設備は振動・騒音源にならないように定期点検し、トイレの汚水処理槽は定期的に清掃処理をしています。
- (2) 騒音と異臭については、毎年1回有資格の環境評価業者に委託し管理をしています。

消費者とのコミュニケーション

- ①ユーザーからのQAV監査を実施しています。
- ②販売担当のユーザー訪問を頻繁に実施しています。
- ③品質管理部門のユーザー訪問を実施しています。

苦情などへの対応

《クレーム処理要領》に基づいて対応しています。

人権尊重(人権に関する方針)や従業員への人権教育

新入社員教育時に、人権教育も実施しています。
 また、従業員についても社長訓話や工場長朝礼時に人権についての訓話をしています。
 当然ながら従業員への残業要請などは強要していません。

男女平等の推進、障がい者雇用の推進

求人広告には、「男女問わず」を必ず明記しています。
 また、障がいを持つ社員については、まだ雇用はしていませんが、毎年障がい者補償金(2社合計で、年間約5万円程度)を納めています。

汚職に関する方針

万が一、汚職にかかわった職員がいた場合は懲罰委員会を開催し、適正に対処します。

サプライヤーとのコミュニケーション

特に、新規のサプライヤーとの契約時には、工程監査・品質監査を実施し、要望や意見を適時に聞き対応しています。既存のサプライヤーとの情報交換は、常時行っています。



ステークホルダーコミュニケーション

地域社会とのかかわり

①2012年5月19日、出向者・従業員と家族全部62人、「浙江省上虞」で植樹活動をしました。



②2012年貧困地域に服、学用品、日常薬品を寄付しました。



これまで寄せられた主な意見や苦情と対応内容

2012年9月污水排出測量結果の中の、NH₃ N₂指標が規定オーバーとなったが、污水配管、処理槽の掃除を実施後、10月23日に再測定した結果、全て標準管理値内となった。



コーポレートガバナンスとコンプライアンス

新入社員教育の時に、コンプライアンスに関する教育を実施するとともに、違反防止のため従業員はコンプライアンスカードを携帯しています。